オイルクーラキット
取付説明書

取付けは必ず専門業者に依頼してください。
取扱説明書を先に読んでから作業を行なってください。
本書はご使用前に必ずお読みください。
本書は、お読みになった後も本製品の側に置いて活用してください。

本製品は、下記に示す車両のみ取付け可能です。
万が一お車と本製品の型式等が異なる場合には、速やかにお買い上げの販売店にご連絡ください。

商　品　名	車種別オイルクーラキット
用　　途	自動車専用部品
コ　ー　ド　№	15004-AD001
製品説明書品番	E04261-D20012-00　Ver.3-3.03
整備要領書品番	JU111K
メーカー車種	ダイハツ　コペン　LA-L880K
エンジン型式	JB-DET
年　　式	2002年06月～
備　　考	・新品のエンジンオイルを用意してください。 ・新品のコペン専用のオイルフィルタ(純正品番：15601-97201-000)を用意してください。 ・インナーフェンダを取外した際に、クリップが3個再使用できなくなるため、新品のクリップ(純正品番：90041-89021-000)を3個用意してください。 ・AN10用フィッティングレンチが必要になります。 ・本製品にはサーモスタットが含まれていませんので冬場の油温に気をつけてください。

※適合車両の年式は、2005年02月現在のものです。
　2004年08月以降に登録された車両への適合についてはお客様相談室にお問い合わせください。

改訂の記録

改訂№	日　付	記　載　変　更　内　容
3-3.01	2004/08	初版
3-3.02	2004/09	パーツリスト変更
3-3.03	2005/02	パーツリスト変更

2005年02月25日発行（禁無断複写、転載）㈱エッチ・ケー・エス

パーツリスト

連番	コード№	品　　名	数量	形　状	備　　考
1	G15712-K00060-00	オイルクーラコア	1		9段 32mm幅
2	G15630-D20010-00	オイルフィルタマウントAssy	1		
3	G15650-D20010-00	取出しアタッチメントAssy	1		
4	15600-0201320A	アタッチメントボルトＡ	1		3/4-16 UNF
5	15999-AK001	Ｏリング　φ56	1		JASO 3056
6	15999-AK003	Ｏリング　φ26	1		JASO 1026
7	G15721-D20010-00	オイルクーラステー№1	1		
8	G15721-D20020-00	オイルクーラステー№2	1		
9	G15641-D20010-00	オイルフィルタマウントステー№1	1		
10	G15641-D20021-00	オイルフィルタマウントステー№2	1		
11	G15750-K00620-00	オイルクーラホース①	1		0°-0.60-0°
12	G15750-K00210-00	オイルクーラホース②	1		0°-1.40-90°
13	G15750-K00630-00	オイルクーラホース③	1		0°-1.25-120°
14	G09971-Z60030-00	カラーM6用	2		T=10mm
15		ボルトM6 L=15	2		P=1.0
16		ボルトM6 L=30	1		P=1.0
17		ボルトM6 L=35	1		P=1.0
18		ワッシャM6用	2		
19		大型ワッシャM6用	2		
20		スプリングワッシャM6用	4		
21		フランジ付きナットM6	1		P=1.0
22		ボルトM8 L=40	1		P=1.25

パーツリスト

連番	コード№	品　　名	数量	形　状	備　　考
23		ボルトM8 L=20	1		P=1.25
24		ボルトM8 L=30	1		P=1.25
25		ワッシャM8用	13		
26		スプリングワッシャM8用	5		
27		フランジ付きナットM8	3		P=1.25
28		サーモシール	1		300×100
29		スパイラルチューブ D=20	1		L=2000
30		タイラップ　中	10		
31		タイラップ　大	15		
32		ボルトM8 L=25	2		P=1.25
33	17461-002187	カラーM8用	1		T=10mm
34	93050-002100TP	取扱説明書	1		
35	E04261-D20012-00	取付説明書	1		

１．ノーマルパーツ取外し

作業を始める前に、エンジンオイルを準備しバッテリのマイナス端子を取外してください。
必ず整備要領書及び取扱説明書に準じて作業を行なってください。

(1)エンジンオイルを抜いてください。

(2)エンジンカバーを取外してください。

(3)フロントバンパを取外してください。

(4)エアコンコンデンサ前にある、ガイド①を取外してください。(図1-1)

(5)フロントクロスメンバからホーンとホーンのハーネスを取外してください。(図1-1)

(6)フロントクロスメンバを取外してください。(図1-1)

(7)エアクリーナボックスを取外してください。

(8)ガイド②を取外してください。(図1-1)

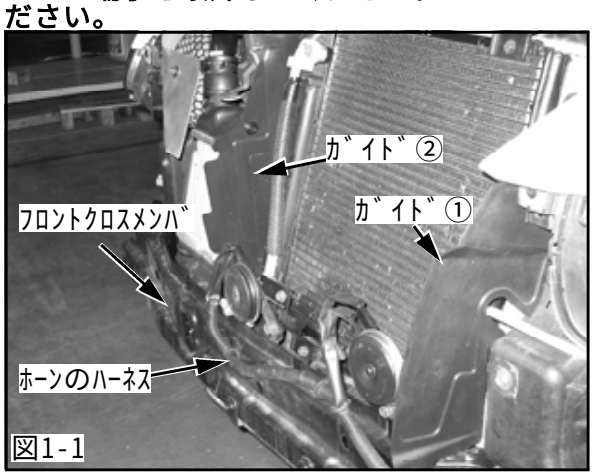

図1-1

(9)インタークーラ,インテークパイプを取外してください。(図1-2)

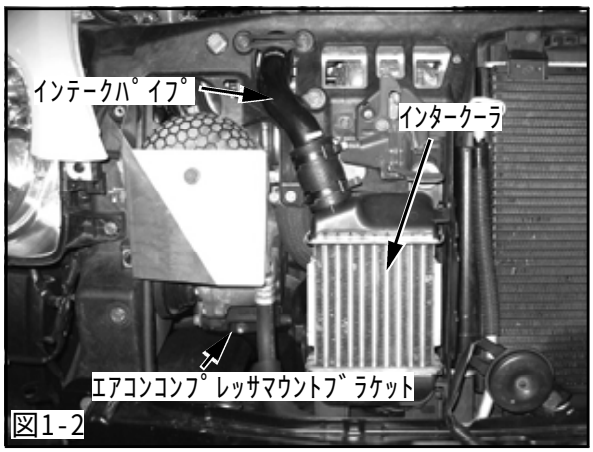

図1-2

(10)エアコンコンプレッサマウントブラケットを車両から取外してください。(図1-3)

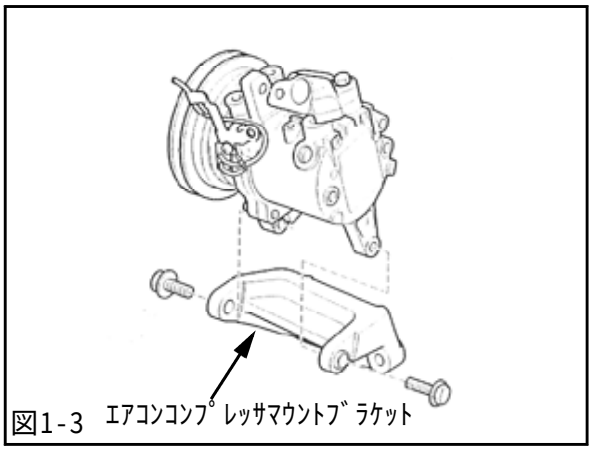

図1-3

(11)ライト取付けボルトM6を両側のライトから取外してください。（再使用しません。）(図1-4)

(12)オイルフィルタを取外してください。

アドバイス
・取外したとき、オイルがこぼれますので、ウエス・受け皿等を用意してください。

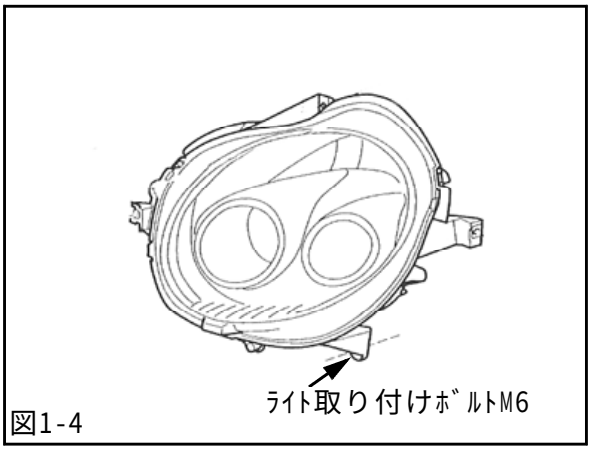

図1-4

２．ノーマルパーツ加工

(1)フロントクロスメンバに図2-1の寸法を参考に斜線部内で穴をあけてください。(図2-1)

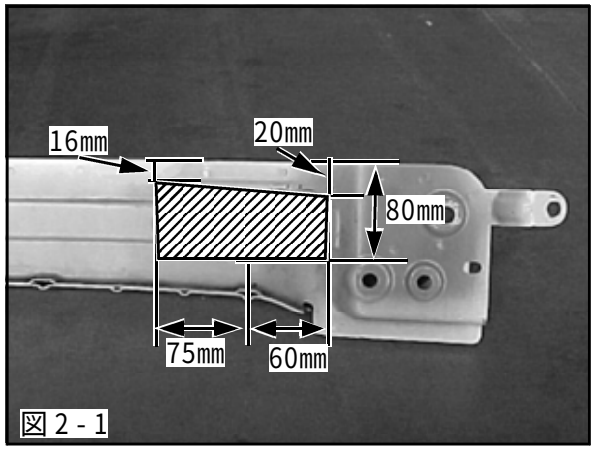

図２-１

(2)オイルクーラホース②,オイルクーラホース③が干渉しないように、ガイドの図の斜線部を切取ってください。(図2-2)

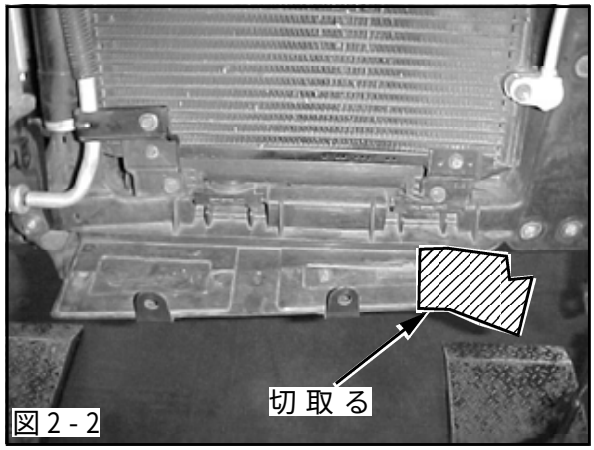

図２-２

３．キットパーツ取付け

※キット内パーツ(オイルクーラコア,オイルフィルタマウントAssy,取出しアタッチメントAssy,アタッチメントボルトＡ,オイルクーラホース①,オイルクーラホース②,オイルクーラホース③)のシール面,ネジ部,テーパー部に傷や異物の混入がないことを確認してください。

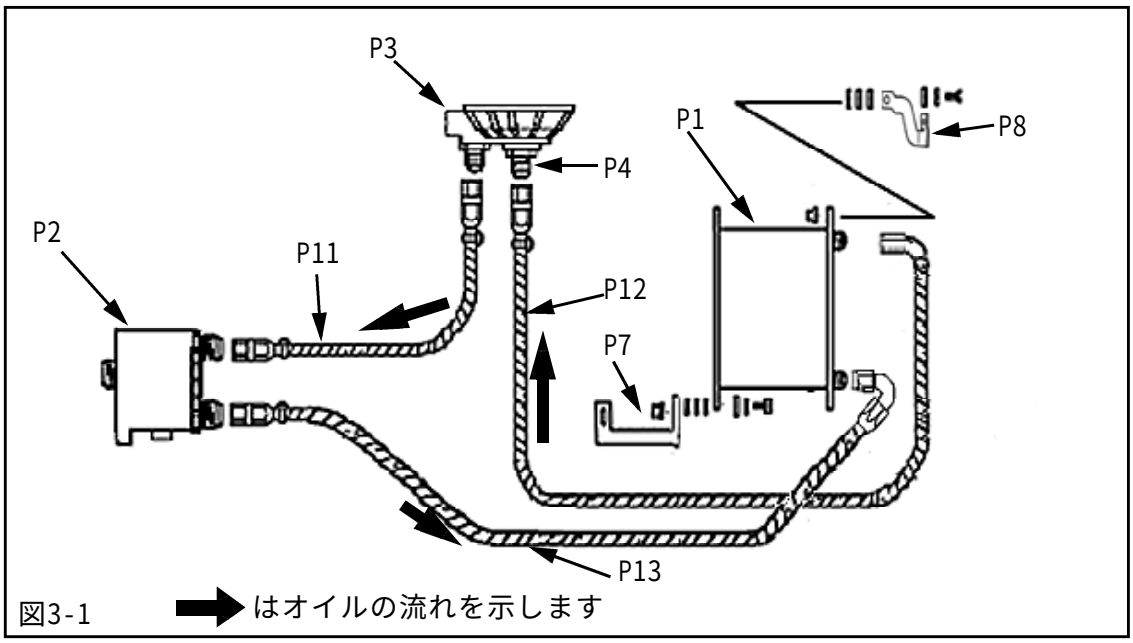

図3-1

３－１．取出しアタッチメントAssyの取付け

(1)Ｏリング φ56,Ｏリング φ26にエンジンオイルを薄く塗布してください。(P5×1,P6×1)

(2)取出しアタッチメントAssyの溝にＯリング φ56を組付け、アタッチメントボルトＡに、Ｏリングφ26を組付けてください。
(図3-1-1)(P3×1,P4×1)

(3)3-1.(2)で組付けた取出しアタッチメントAssyとアタッチメントボルトＡを、エンジンのオイルフィルタ取付け面に取付けてください。
この際、図3-1-1Ａ部が正面向かって左上になるようにしてください。(図3-1-1,図3-1-2)

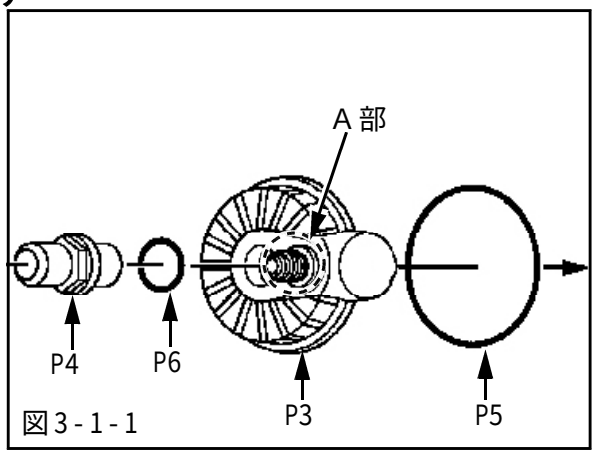

図3-1-1

締付トルク（N･m/kgf･m）
T=14.7～17.6(1.5～1.8)

アドバイス
・取出しアタッチメントAssyが、ターボの水配管,オイルアウトレットパイプに接触しないようにしてください。

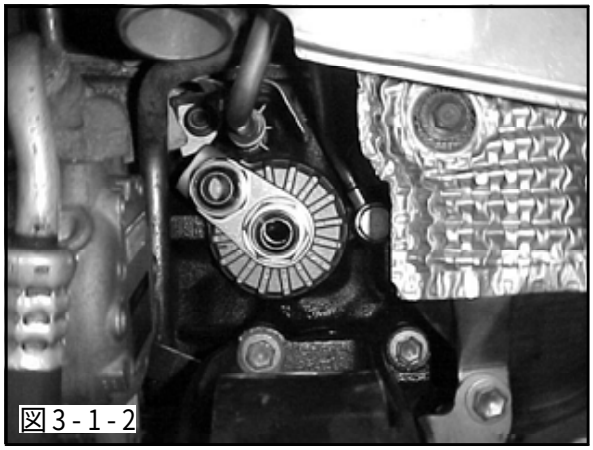
図3-1-2

３－２．オイルクーラホースの取付け

(1)ワイヤ等を使用して、オイルクーラホース②のアタッチメントボルトＡの取付け側にサーモシールを巻付けてください。
(図3-1,図3-2-1)(P12×1,P28×1)

(2)オイルクーラホース②をアタッチメントボルトＡに取付けてください。(図3-2-1)

締付トルク（N･m/kgf･m）
T=14.7～17.6(1.5～1.8)

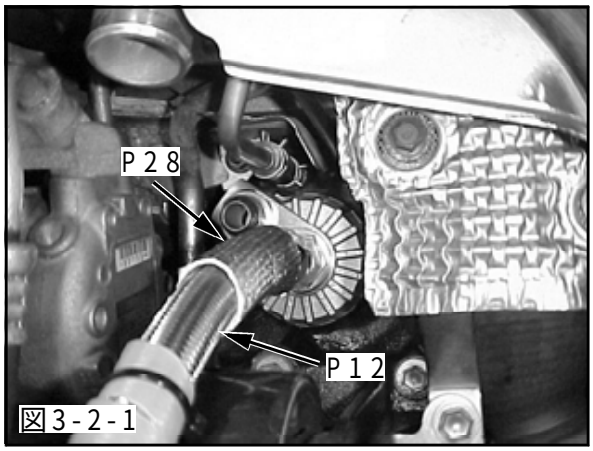

図3-2-1

(3)オイルクーラホース①を取付けてください。
(図3-2-2)(P11×1)

締付トルク（N･m/kgf･m）
T=14.7～17.6(1.5～1.8)

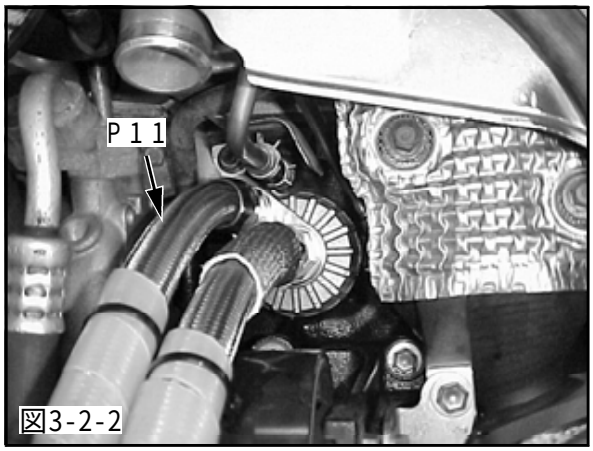

図3-2-2

(4)フロントクロスメンバを取付けてください。この際、純正のボルトM8は使用しないでください。
オイルクーラホース①は、2.(1)であけたフロントクロスメンバの穴に通し、オイルクーラホース②はフロントクロスメンバと車両の間を通してください。(図3-2-3)

(5)オイルクーラホースが、フロントクロスメンバ,ボディと干渉する箇所にスパイラルチューブを巻いてください。巻きつけたスパイラルチューブの両端をタイラップ(中)で固定してください。
(図3-2-3)(P29,P30)

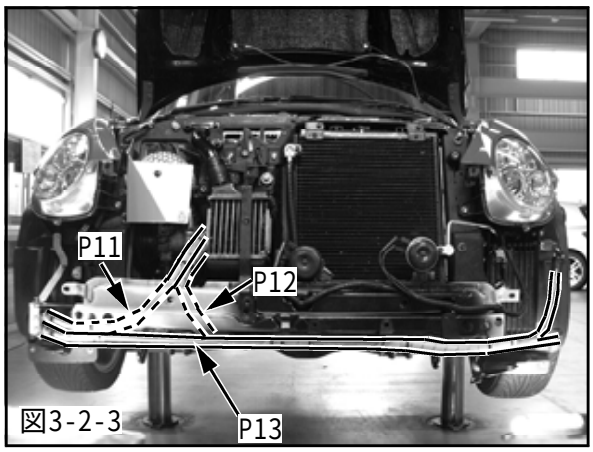

図3-2-3

(6)エアコンコンプレッサマウントブラケットを車両に取付けてください。この際、コンプレッサ取付けボルトはベルトの異音、ゆるみ防止のため図3-2-4で示した順序で締付けてください。(図3-2-4)

アドバイス
・整備要領書に従ってベルトの張りの確認及び調整を行なってください。

(7)インタークーラ,インテークパイプを取付けてください。

(8)1.(8)で取外したガイド②を取付けてください。

(9)エアクリーナボックスを取付けてください。

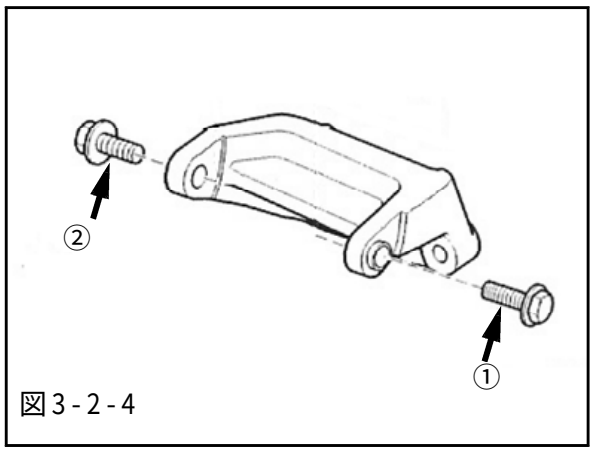

図3-2-4

３－３．オイルフィルタマウントAssyの取付け

(1)ボルトM6 L=15,ワッシャM6用,スプリングワッシャM6用を使用して、オイルフィルタマウントAssyにオイルフィルタマウントステー№2を取付けてください。
(図3-3-1)(P2×1,P10×1,P15×2,P18×2,P20×2)

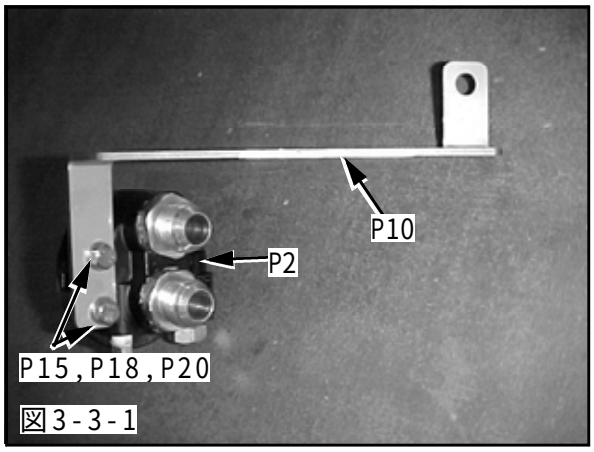

図3-3-1

(2)ボルトM8 L=30,ワッシャM8用,スプリングワッシャM8用を使用して、オイルフィルタマウントステー№2を車両に仮付けしてください。この際、車両とオイルフィルタマウントステー№2の間にワッシャM8用を2枚はさんでください。
(図3-3-2)(P24×1,P25×3,P26×1)

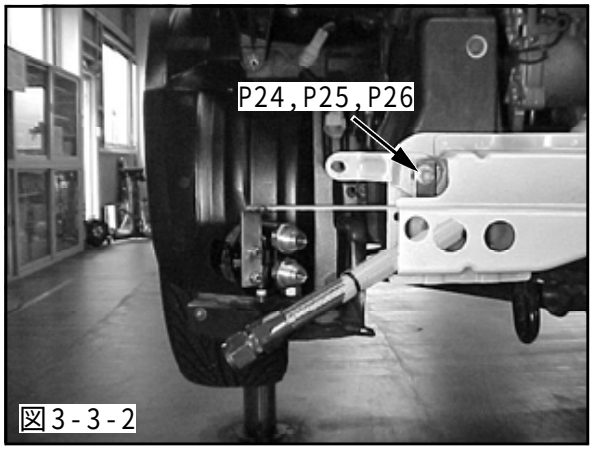

図3-3-2

(3)図3-3-4の○印の部分に、ボルトM6 L=30,大型ワッシャM6用,スプリングワッシャM6用,カラーM6用を使用して、オイルフィルタマウントステー№1を仮付けしてください。
(図3-3-3,図3-3-4)
(P9×1,P14×1,P16×1,P19×1,P20×1)

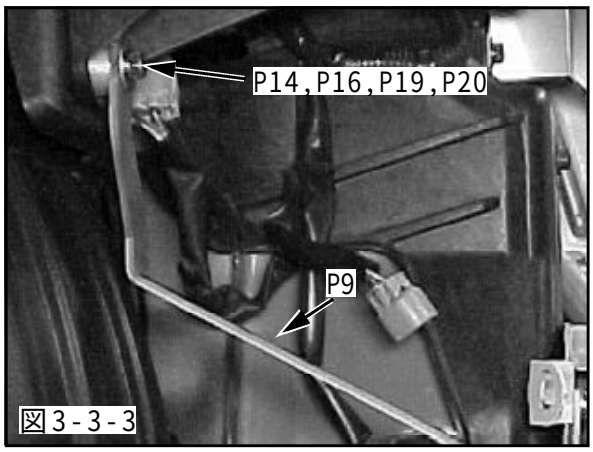

図3-3-3

(4)ボルトM8 L=20,ワッシャM8用,スプリングワッシャM8用,フランジ付きナットM8用を使用して、オイルフィルタマウントステー№1とオイルフィルタマウントステー№2を仮組みしてください。
(図3-3-4)(P23×1,P25×1,P26×1,P27×1)

(5)オイルフィルタマウントステー№1,オイルフィルタマウントステー№2に無理な力がかからないように、オイルフィルタマウントAssyの位置を調整し、本締めを行なってください。

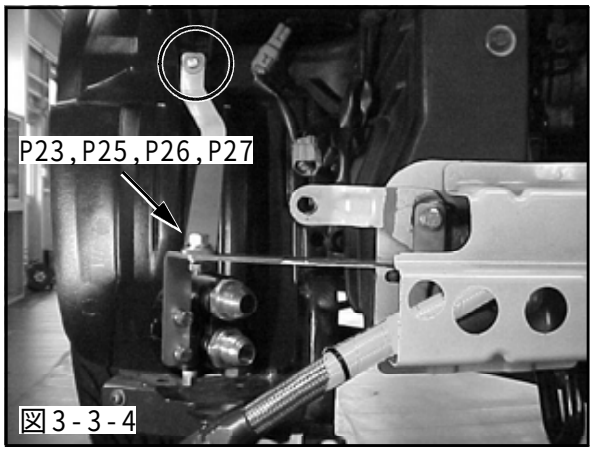

図3-3-4

３－４．オイルクーラコアの取付け

(1)ボルトM8 L=25,ワッシャM8用,スプリングワッシャM8用,フランジ付きナットM8を使用して、オイルクーラステー№1,オイルクーラステー№2をオイルクーラコアに仮付けしてください。
この際、オイルクーラコアとオイルクーラステー№1の間にワッシャM8用を3枚はさみ、オイルクーラコアとオイルクーラステー№2の間にもワッシャM8用を3枚はさんでください。
(図3-1,図3-4-1)
(P1×1,P7×1,P8×1,P25×8,P26×2,P27×2,P32×2)

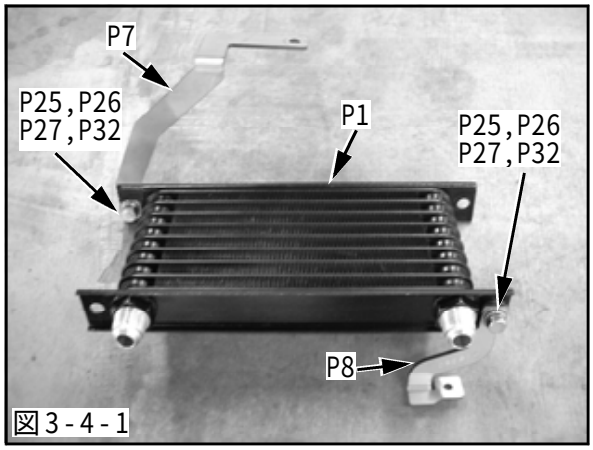

図3-4-1

(2)ライトのハーネスとオイルクーラコアの干渉を防ぐためハーネスを移動しますので、図3-4-2 B部にあるコネクタを車両から取外し、コネクタ部を切り離してください。(図3-4-2)

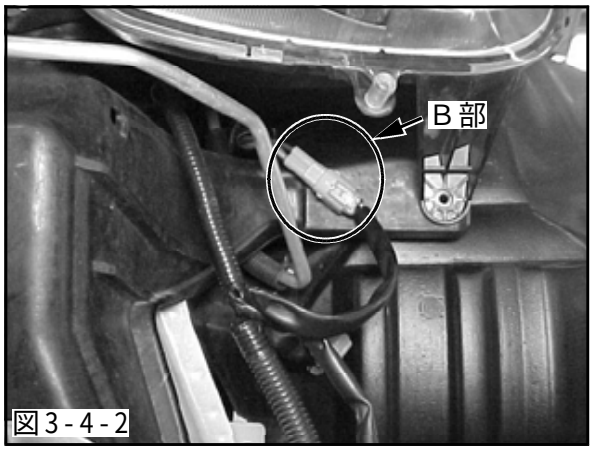

図3-4-2

(3)3-4.(2)で切り離したコネクタを図のようにエアコンパイプと車両との間で組付けタイラップ(大)を使用して、ハーネスに固定してください。
(図3-4-3)(P31)

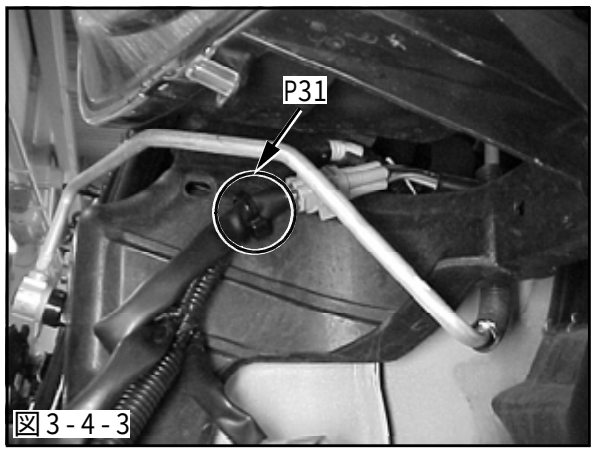

図3-4-3

(4)ボルトM6 L=35,大型ワッシャM6用,スプリングワッシャM6用を使用して、カラーM6用を車両に図のように取付けてください。
(図3-4-4)(P14×1,P17×1,P19×1,P20×1)

アドバイス
・ボルトM6 L=35を図3-4-4の右から左へ向かって取付けてください。

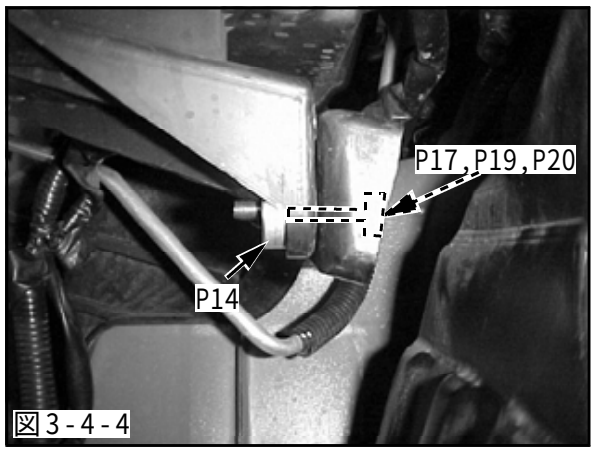

図3-4-4

(5)フランジ付きナットM6を使用して、オイルクーラステー№1を3-4.(4)のカラーM6用の部分に仮付けしてください。(図3-4-5)(P21×1)

アドバイス
・オイルクーラコアとエアコンパイプが接触しないようにエアコンパイプを曲げてください。

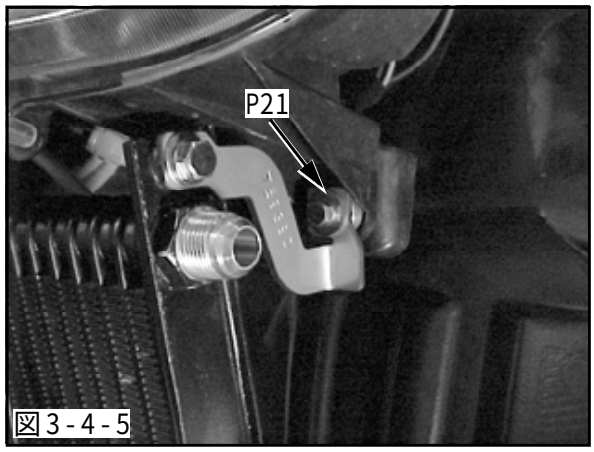

図3-4-5

(6)ボルトM8 L=40,ワッシャM8用,スプリングワッシャM8用を使用して、オイルクーラステー№2を車両に仮付けしてください。この際、車両とオイルクーラステー№2の間にカラーM8用をはさんでください。
(図3-4-6)(P22×1,P25×1,P26×1,P33×1)

(7)フロントクロスメンバの㊐ボルトM6を本締めしてください。

(8)オイルクーラコアに無理な力が加わらないようにコアの取付け位置を調整し本締めを行なってください。

アドバイス
・オイルクーラコアが車両に接触しないように調整してください。

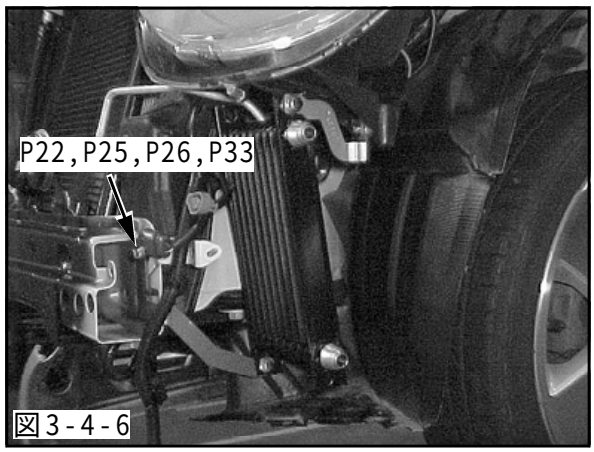

図3-4-6

３－５．オイルクーラホースの取付け

(1)オイルクーラホース①を図のようにオイルフィルタマウントAssyに取付けてください。(図3-5-1)

締付トルク（N･m/kgf･m）
T=14.7～17.6(1.5～1.8)

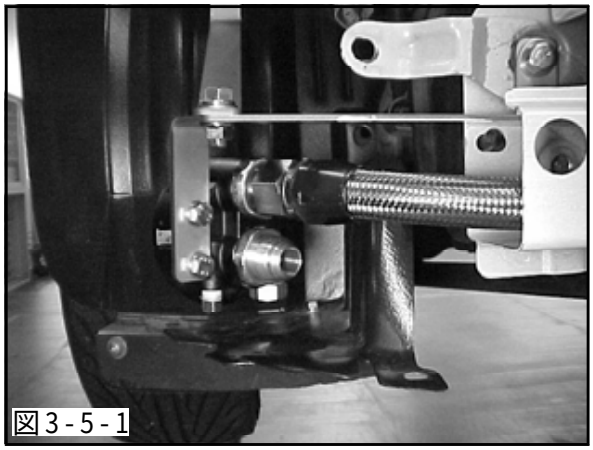
図3-5-1

(2)オイルクーラホース②を図のようにオイルクーラコアに取付けてください。(図3-5-2)

締付トルク（N･m/kgf･m）
T=14.7～17.6(1.5～1.8)

アドバイス
・ホースとフロントバンパが接触しないように、オイルクーラホース②の90°のフィッティングを少し後方に向けてください。

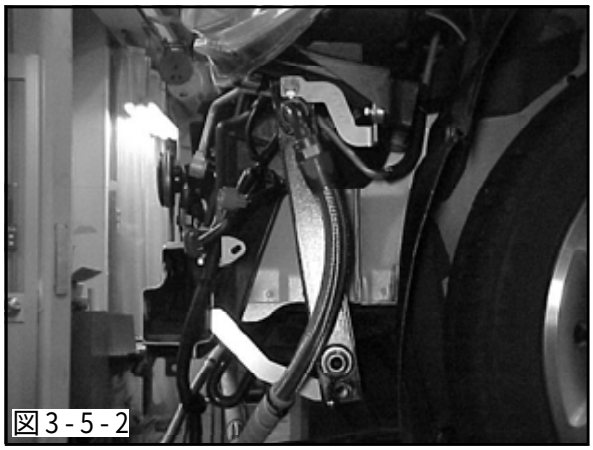
図3-5-2

(3)オイルクーラホース③を図3-5-3のようにオイルフィルタマウントAssyに取付け、図3-5-4のようにオイルクーラコアに取付けてください。
(図3-5-3,図3-5-4)(P13×1)

締付トルク（N･m/kgf･m）
T=14.7～17.6(1.5～1.8)

アドバイス
・ホースとフロントバンパが接触しないように、オイルクーラホース③の120°のフィッティングを少し上に向けてください。

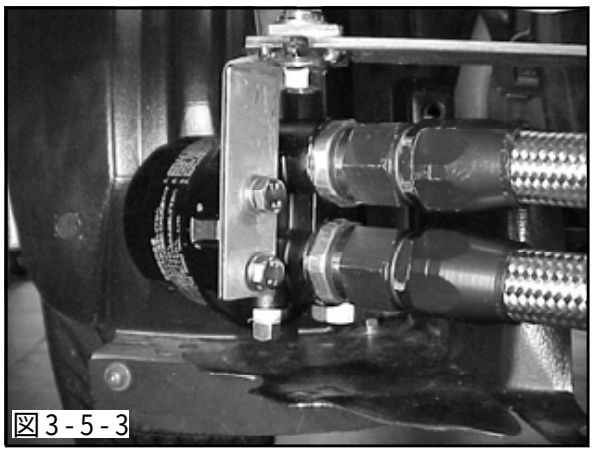
図3-5-3

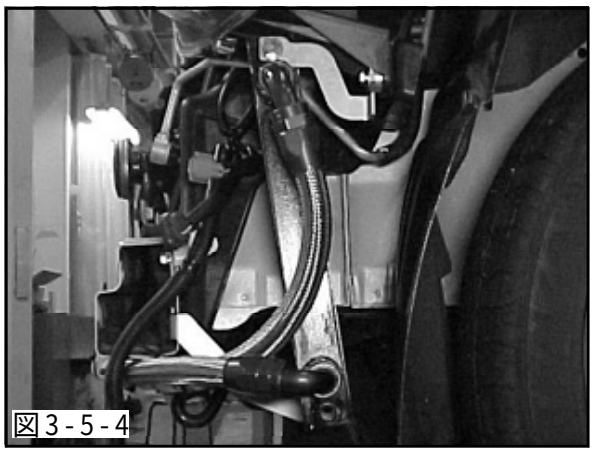
図3-5-4

(4) レーシングサクション(70008-AD002)を装着している場合は、タイラップ(大)を使用してオイルクーラホース①とオイルクーラホース②を図3-4-5 C部のように束ねてください。(図3-5-5)(P31)

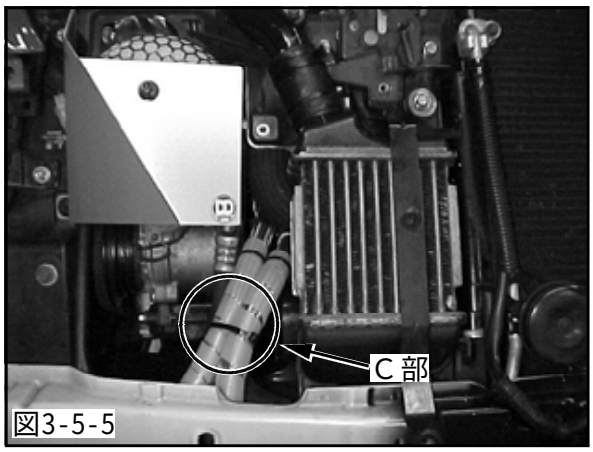

図3-5-5

(5) タイラップ(大)を使用して、オイルクーラホース③をフロントクロスメンバに固定してください。この際、オイルクーラホース③とフロントクロスメンバが接触する部分の長さにあうように切断したスパイラルチューブを巻付けてください。巻きつけたスパイラルチューブの両端をタイラップ(中)で固定してください。(図3-5-6)(P29,P30,P31)

アドバイス
・フロントクロスメンバにある隙間にタイラップ(大)を通すようにしてください。

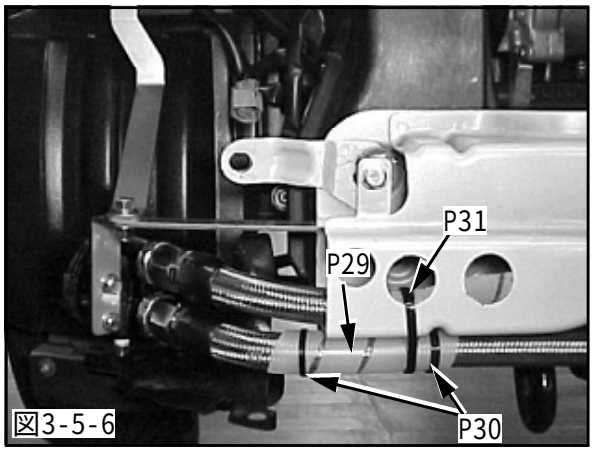

図3-5-6

(6) タイラップ(大)を使用して、オイルクーラホース②,オイルクーラホース③を図3-5-7 D部,E部およびフロントクロスメンバに固定してください。
この際、フロントクロスメンバ,ボディと干渉する箇所にスパイラルチューブを巻いてください。
(図3-5-7,図3-5-8)(P29,P30,P31)

(7) 新しいオイルフィルタをオイルフィルタマウントAssyに取付けてください。

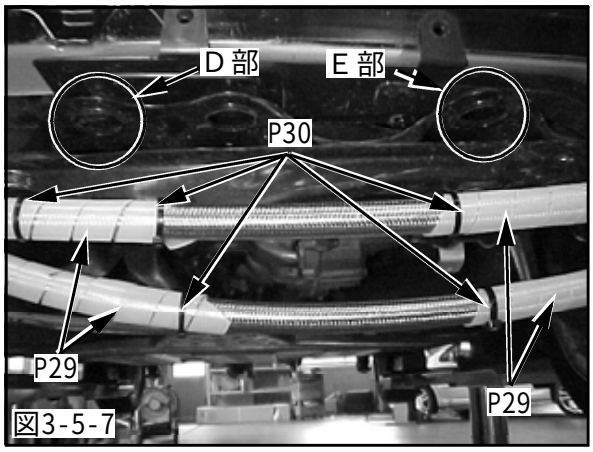

図3-5-7

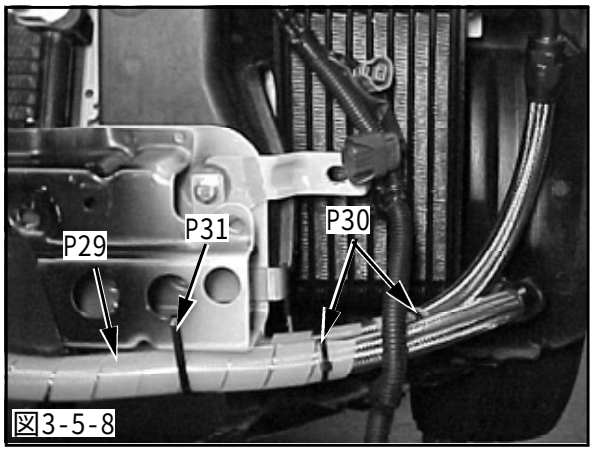

図3-5-8

(8)冷却効果を上げるため、インナーフェンダを取外し、図3-5-9の斜線部をカッター等を使用して、切取ってください。(図3-5-9)

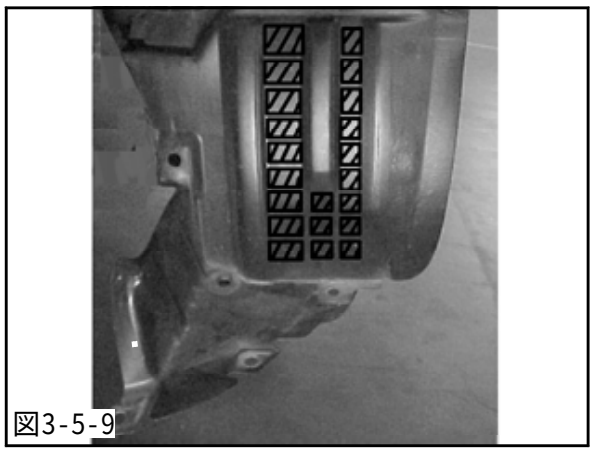
図3-5-9

(9)インナーフェンダを取付けてください。(図3-5-10)

アドバイス
・図3-5-10で示すクリップは再使用できません。あらかじめ用意しておいた新品のクリップを使用してください。

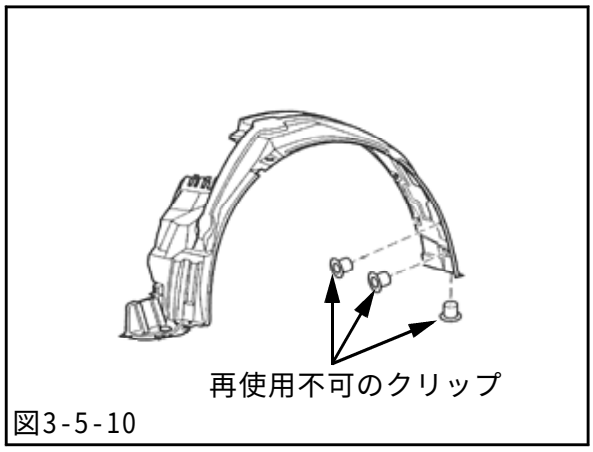

図3-5-10

(10)オイルクーラコアとインナーフェンダが干渉する部分(図3-5-11斜線部)をカッター等を使用して、切取ってください。(図3-5-11)

アドバイス
・切取り部が大きすぎると冷却風が逃げ、冷却効率の低下につながります。加工は最小限にしてください。

(11)図3-5-11のように、インナーフェンダに穴をあけタイラップ(大)を通し、インナーフェンダをオイルクーラステー№1に固定してください。(図3-5-11)(P31)

(12)フロントクロスメンバにホーンとハーネスを取付けてください。

(13)フロントバンパを仮付けし、オイルクーラホースがフロントバンパに接触していないか確認してください。

(14)仮付けしてあるフロントバンパを取外してください。

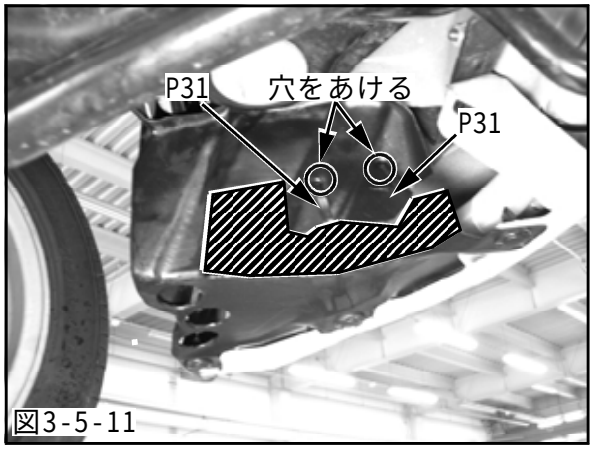

図3-5-11

４．ノーマルパーツ取付け

(1)バッテリのマイナス端子を取付けてください。

(2)ドレンボルトを取付けてください。

締付トルク（N･m/kgf･m)
　T=19.2～28.8(2.0～3.0)

(3)エンジンオイルを入れてください。

アドバイス
・ＨＫＳ製エンジンオイルのご使用をお薦めいたします。
・取付説明書の「取付け後の確認」に従ってエンジンオイルの漏れがないか確認をしてください。

(4)フロントバンパを取付けてください。

(5)エンジンカバーを取付けてください。

※取付け作業終了後、必ず取扱説明書の「取付け後の確認」に従って確認作業を行なってください。